

# 令和6年度鶴田町 一般会計 当初予算

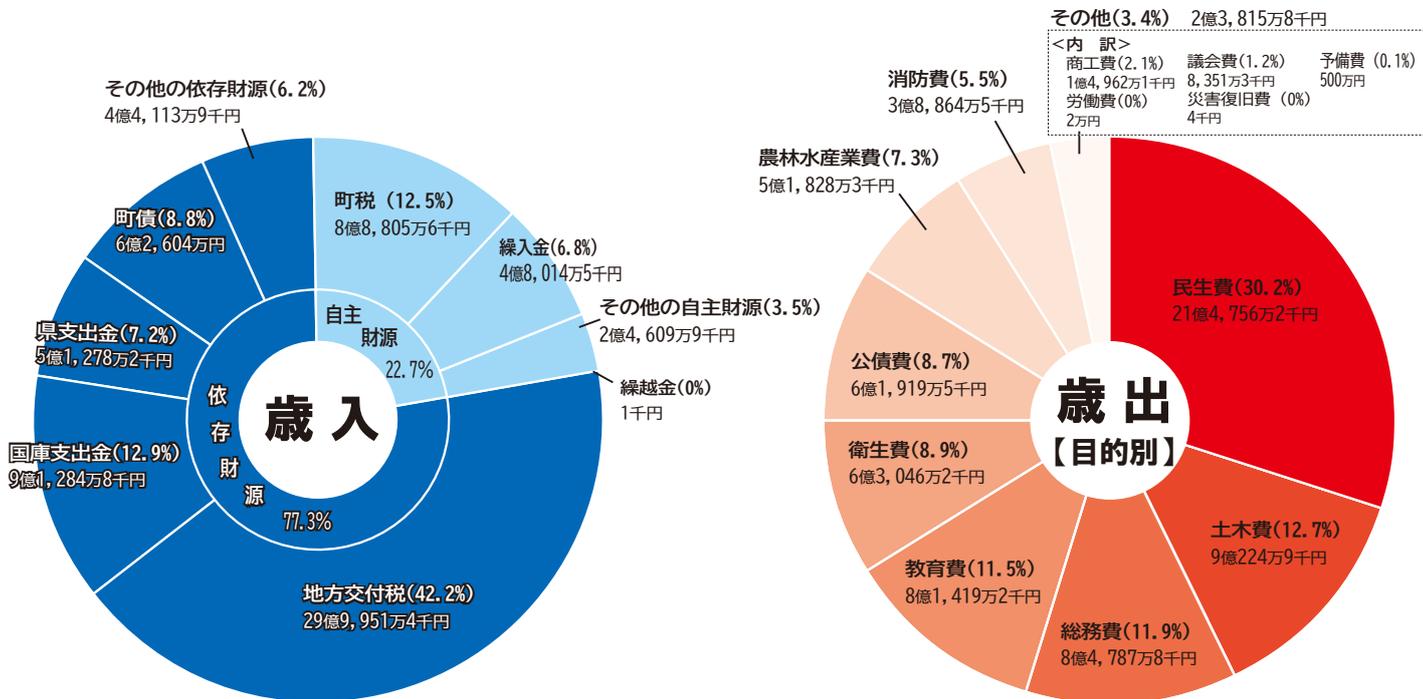
## 一般会計歳入歳出総額 71億662万4千円 (前年度から8,936万4千円増額/1.3%増)

### 一般会計の当初予算の概要

令和6年度一般会計当初予算の総額は71億662万4千円となり、令和5年度と比べて8,936万4千円、1.3%の増となりました。「(仮称)地域活性化支援センター」の整備や昨年度から着工している駅東団地整備を継続することから予算額が71億円台となっています。

昨年と同様に小中学校給食費の無償化・保育等副食費支援・0歳児から2歳児の保育料無償化・高校卒業までの医療費無償化などを継続し、新たにインフルエンザワクチン接種の助成を高校生まで拡充し、町の子育て世帯を支援します。

そのほか町公式LINEの機能を強化し、行政情報の発信の強化や行政サービスのオンライン化を推進。また、商工会と連携し、新たに創業する方や事業承継を行う方を支援する「創業・事業承継応援補助金」を創設します。



その他(3.4%) 2億3,815万8千円  
 <内訳>  
 商工費(2.1%) 1億4,962万1千円  
 議会費(1.2%) 8,351万3千円  
 労働費(0%) 2万円  
 災害復旧費(0%) 4千円  
 予備費(0.1%) 500万円

### ☆歳入の用語解説

町税	町民税や固定資産税など町に入るお金
緑入金	基金から一般会計に組み入れるお金
緑越金	前の会計年度から次の会計年度へ持ち越したお金
地方交付税	町の財政状況に応じて国税の一部から交付されるお金
国庫支出金	特定の事業の経費に充てるため、国から支出されるお金
県支出金	特定の事業の経費に充てるため、県から支出されるお金
町債	事業を行うために町が計画的に借りるお金
自主財源	町が独自に調達できる財源
依存財源	国、県により割り当てられる財源

### ☆歳出の用語解説

民生費	高齢者や障害者、児童などの福祉に関する経費
総務費	選挙や戸籍、徴税、町の庁舎管理、職員の給与等の経費
土木費	町道や河川の整備、町営住宅の管理、除排雪等の経費
教育費	小中学校の管理、社会教育、生涯学習・体育の振興、文化財保護等の経費
衛生費	各種検診や予防接種、ごみ処理、つがる西北五広域連合出資金等の経費
公債費	町の借金である町債を返済するための経費
農林水産業費	農林水産業の振興、農業用道路や水路の整備、農村環境整備等の経費
消防費	五所川原地区消防事務組合の負担金や消防団員の報酬、消防機器の管理等の経費

## 令和6年度事業の紹介 (抜粋)



### 健康支援

#### がん患者の社会参画支援 予防接種の拡充

がん治療をした人の社会参加を応援するために、ウィッグなど医療用補正具の購入費用を一部助成します。

また、小・中学生を対象にしているインフルエンザの予防接種助成の対象を、高校生までに拡充します。

### 住民サービス向上

#### 町公式LINEの機能拡張

町公式LINEの機能を拡張することで、セグメント配信により住民のニーズに応じた情報提供が可能となります。

また、各種証明書の申請をLINEで行えるよう改修し、住民サービスの向上を目指します。

### 地域経済活性化

#### (仮称)地域活性化支援センター整備

国の交付金を活用し、旧水元中央小学校を改修します。

事業支援室やコワーキングスペースなどを整備し、個人事業主や起業家、在宅勤務の会社員の利用を想定。多種多様な業種の方々が交流し、情報交換や新たなビジネスの創出が期待されます。

### 防災対策

#### 避難所 簡易エアコン設置 トイレの整備

避難所における熱中症対策のため、室外機設置が不要の簡易のエアコンを設置。

売却により建物内のトイレが使用できなくなっていた旧胡桃館小学校の給排水引込工事を行い、避難所の衛生環境の整備を行います。

### 地域の活性化

#### 廻堰ふれあいセンター 建設工事

老朽化した「廻堰文化センター」を取り壊し、現在の場所に新たに「廻堰ふれあいセンター」を建設します。

新たなふれあいセンターはバリアフリーで無落雪屋根の施設になる予定です。

### 農業支援

#### 農業経費の補助 スマート農業推進

蔓延するりんご腐らん病の防止対策として、特別散布する殺菌剤に係る経費を補助します。

また、昨年度から始まったスマート農業の普及・推進支援も継続して行われます。

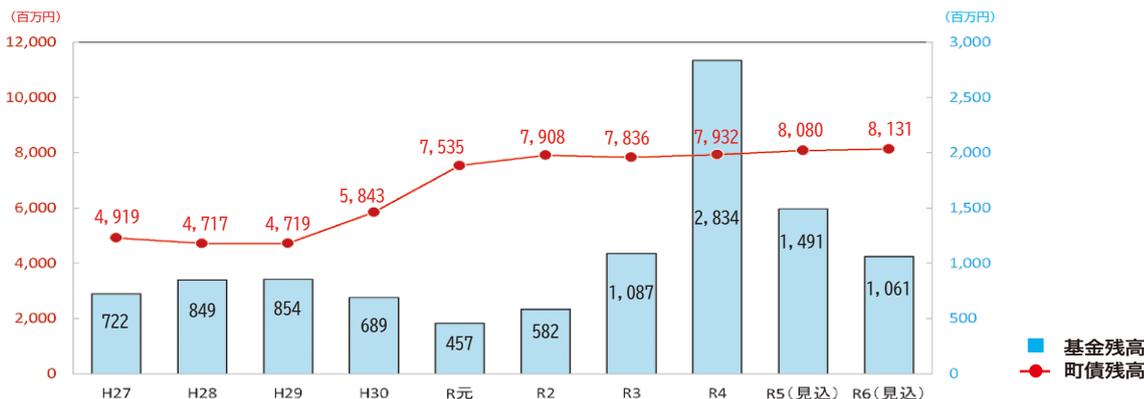
### 地域経済活性化

#### 創業・事業承継を支援

商工会と連携し、新たに創業する方や事業承継を行う方を支援する「創業・事業承継応援補助金」を新たに創設。

また、経営発達や事業継続を図るために「経営者等支援事業」を実施します。

## 町債(借金)と基金(貯金)の残高推移



## 企業会計

企業会計とは、経費が税金などで賄われる一般会計とは異なり、事業を行うために住民が支払う使用料を主な財源とした、独立採算による特定の事業を経理する会計です。

### ◆水道事業会計

収益的収入	3億1,082万5千円 (825万4千円)
収益的支出	3億2,799万9千円 (2,052万6千円)
資本的収入	9,720万円 (220万円)
資本的支出	2億2,049万8千円 (1,049万3千円)

### ◆下水道事業会計

収益的収入	7億4,800万1千円 (▼2,171万7千円)
収益的支出	5億7,689万円 (▼409万1千円)
資本的収入	1億3,404万3千円 (4,130万8千円)
資本的支出	4億8,700万9千円 (3,425万8千円)

( ) 内対前年度増減額

## 特別会計

特別会計とは、特定の事業を行うにあたり一般会計とは区別して経理する必要がある場合に設置する会計です。

### 国民健康保険

予算額 18億2,927万5千円  
前年度比…3.9% (6,921万5千円)

### 介護保険

予算額 19億95万4千円  
前年度比…0.2% (300万8千円)

### 後期高齢者

予算額 1億8,362万9千円  
前年度比…8.2% (1,385万4千円)

### 学校給食

予算額 5,646万7千円  
前年度比…▼1.4% (▼82万5千円)

### 第1財産区

予算額 495万8千円  
前年度比…1.2% (6万1千円)

### 第2財産区

予算額 454万6千円  
前年度比…▼15.2% (▼81万4千円)